

知 市ってニュース!

このコーナーでは、常陸大宮市のさまざまな出来事や話題を紹介します。皆さんからの身近な情報をお待ちしています。どうぞお気軽に情報をお寄せください。

★情報政策課広報統計係
 ☎ 52-1111 (内線383)
 FAX 53-6010
 e-mail jousei@city.hitachiomiya.lg.jp

国土交通大臣表彰受賞

市営桜の丘住宅

市営桜の丘住宅(田子内町)が、第18回住宅月間功労者表彰(国土交通大臣表彰)を受賞し、市長が10月5日、ツインメッセ静岡(静岡県)での授賞式に出席しました。

これは、住宅月間の行事の一環として、住意識の向上、ゆとりある住生活の実現及び建築物の質の向上を図るため、国土交通省から個人や・団体に贈られるものです。

桜の丘住宅は、環境との共生をめざしたビオトープを取り入れた親水空間や、大小のコモンスペースを整備したことにより、景観だけでなく、周辺住民の憩いの場としてコミュニティの形

成にも寄与した点が評価され受賞しました。



これからのまちづくり

～地域連携シンポジウム～



9月30日、茨城大学人文学部と常陸大宮市との地域連携事業の一環として、「講座で学び地域に活かそう」をテーマにしたシンポジウムが、美和工芸ふれあいセンターで開催されました。

シンポジウムには、同学部教授、17年度市民大学講座受講生、西塩子回り舞台の関係者など9人がパネリストとして出席。西野由希子先生(同学部助教授)の進行により、市民大学講座を受講しての感想や、西塩子回り舞台の現状と課題などの様々な意見が飛び交い、活発な議論が交わされました。

いばらき

イメージアップ奨励賞

西塩子の回り舞台保存会

10月19日、水戸市の県民文化センター大ホールにおいて、平成18年度いばらきイメージアップ大賞表彰式が行われ、西塩子の回り舞台保存会(大貫信正会長)が奨励賞を受賞しました。

これは、「いばらきのイメージアップ」や「地域の元氣」に繋がるさまざまな活動の中から、特に貢献度が高かったもの、またはこれからの効果が見込める活動に贈られるものです。

★大賞(1組)
 つくばエクスペレスと

つくばスタイル(つくば市)
 ★奨励賞(6団体、表彰順に掲載)

里美ツーリズム探求会(常陸太田市)
 西塩子の回り舞台保存会(常陸大宮市)
 水戸オセロプロジェクト

いばらき推進委員会(水戸市)
 いしやのトマト組合(桜川市)

NPO法人 大洗海の大学(大洗町)
 桜川市真壁地区住民の皆さん(桜川市)



▲奨励賞を受賞した大貫会長

ねんりんクラブ

「元気で生きがいのある暮らし」

市は、平成18年度介護予防事業の一環として、在宅介護支援センターに委託し「ねんりんクラブ」を実施しています。

これは65歳以上の方を対象に筋力トレーニングと趣味活動をセットとし、昼食を一緒に摂りながら介護を先送りにして、生きがいをもって暮らすことを目的として実施しています。

クラブは、総合保健福祉センター「かがやき」、山方農林漁家高齢者センター、美和福祉センター、緒川保健センター、御前山市民センターの各地域の会場で、志村大宮病院の理学療法士、市ボランティアの協力を得て行っています。

この事業の開始前後には体力測定を行い、歩く速度がアップした方もいて「家で一人で食事をするより楽しい」、「お弁当がおいしい」、「ここに来ると友達ができて良い」などの声がたくさん出ています。



▲みんなでコーラス

美和温泉「ささの湯」

入館者50万人達成!!

10月1日、美和温泉「ささの湯」が、平成15年4月24日のリニューアルオープン以来、入館者50万人を達成しました。入館50万人目の幸運を射止めたのは、那珂市瓜連にお住まいの小野瀬みつ江さん。小野瀬さんには、美和地域特産のしいたけや新米、食事券が贈られました。

小野瀬さんは、「足腰が痛むので、月2回ほど娘と来ています。温泉に入った後は、とても体の調子が良いです」と、うれしそうに話していました。



山方非行防止パレード



9月23日、「交通安全・非行防止パレード」が約340人の方が参加し実施されました。

出発式では、山方小学校鼓笛隊・山方中学校吹奏楽部の演奏が行われ、県警白バイ隊の先導により、山方総合支所前から山方宿駅前まで行進しました。また、山方宿駅前で山方南小鼓笛隊の演奏を行いました。沿道にはたくさんの方々が訪れ、大変賑わいました。

鮮やかに甦る護岸の壁画

やすらぎの里公園入口の小舟川護岸に描かれた図柄が消えかかっていたため、地域の緑の少年団、子ども会、高校生会ほか、たくさんの方々の地域の方々の奉仕活動により、十数年ぶりにきれいに甦りました。

描かれた絵が水辺に色鮮やかに映し出され、公園に立ち寄った方々の目を楽しませていきます。



(敬称略)

茨城県

芸術祭短歌大会で入賞

10月14日に開催された、茨城県芸術祭短歌大会において、大宮短歌クラブ(市文化協会)会員2人が入賞しました。

この大会には、県内から261首が応募され、お2人の作品は、その中から互選により優秀作品として選ばれたものです。

○日本歌人クラブ賞

小口 敏子(抽ヶ台町)

○茨城県知事賞

小田倉 量平(宇留野)

高校生が園児とパン作り

9月6日、県立常陸大宮高校の1年生と大宮高校の2、3年生が、大宮聖愛保育園において園児とパン作りを通して交流を深めました。

この取り組みは、3年前から毎年行っているもので、高校の食物部員と保育士を希望している生徒7人が参加しました。

三角巾やエプロンを身につけた園児たちは、お姉さんやお兄さんと一緒に、パン生地を小さな手で転がしたり伸ばしたり、思い思いの形に作りました。

また、パンが焼き上がるまではお姉さんやお兄さんが一緒に遊んでくれ、

園児たちは普段とは違う楽しさを味わえたようです。

高校生たちも、園児との交流を通して、自分が将来社会に出る上での、貴重な経験となったことでしよう。



チャリティーゴルフ大会

10月10日、ロックヒルズゴルフクラブにおいて、チャリティーゴルフ「おおみや大好き浜ちゃんコンペ」が開催されました。この地域でゴルフに親しんでいる作曲家の浜圭介氏が、この自然を守るため企画した大会で、今年で6年目を数えます。

当日は、浜圭介さんをはじめ市内の方など282人が参加し、プレーを楽しみました。

大会からは、チャリティー金25万円が市へ寄附されました。今後、市の環境保全のために有効に利用していきたいと思えます。

成績（敬称略）

男子優勝 住谷 芳勝
女子優勝 田家 容子
ホールインワン 大越 満夫

*新ペリア方式、ショットガンスタート



美和寿大学・少年教室合同 グラウンドゴルフ大会

9月30日、美和運動公園ミニサッカー場において美和寿大学生、少年教室生合同の『グラウンドゴルフ大会』が実施されました。

青空の下、5人1チーム12班編成で行い、1チームに1〜2人少年教室生が入りました。最初は思いどおりにボールが進まなかったようですが、寿大学生の指導のもと、わきあいあいと楽しくプレーすることが出来ました。



郷土料理でおいしく健康に〜じゅうねん和え〜

茨城県食生活改善推進団体連絡協議会では、茨城の郷土料理を紹介する「食彩百景：いばらきの味〜郷土料理献立集食文化伝承版」を発行しており、その中に、常陸大宮市食生活改善推進員連絡協議会から提案した献立が3品掲載されています。今回は、その中で、じゅうねん（えごま）を使った献立をご紹介します。

常陸大宮市では、昔からえごまを「じゅうねん」と呼び、麺などのたれとして食されています。

*食彩百景については、県食生活改善推進団体連絡協議会事務局（☎029-301-3229）まで

【材料と分量（4人分）】

大根 …………… 60g
きゅうり ……… 60g
にんじん ……… 40g
水菜 …………… 40g
えごま …………… 12g
砂糖 …………… 大さじ1
しょうゆ ……… 大さじ1



提供：いばらきの味郷土料理献立集「食彩百景〜食文化伝承版〜」

【作り方】

- ①大根、きゅうりは3cmのせん切りにする。
 - ②にんじんは3cmのせん切りにして下茹でする。
 - ③水菜3cmの長さに切っておく。
 - ④えごまは煎ってからよくすり、砂糖、しょうゆを加えて混ぜ合わせ、野菜を和える。
- ※しょうゆの代わりに味噌を使ってもおいしいです。